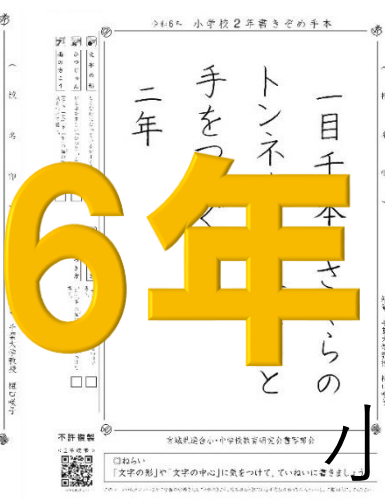
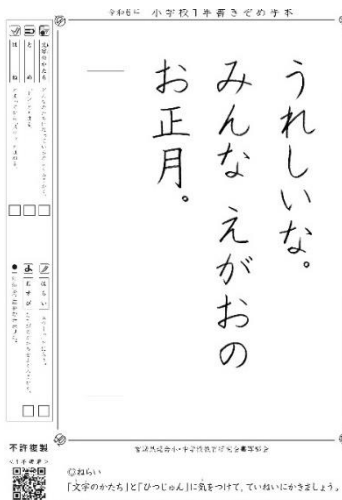


# 第78回宮城県小中学校児童生徒書きぞめ展覧会

## 小学校書きぞめ手本について



# 6年 毛筆

## 小学校手本作成委員会

# 毛筆六年手本

令和七年 小学校六年書きぞめ手本

「点画のつながり」と「字形」に  
気を付けて書きましょう。



宮 教 研 書

◎「点画のつながり」と「字形」に気を付けて書きましょう。

※書き初めは、平安時代に始まった。江戸時代には寺子屋を通じて広まり、明治時代からは学校や地域を中心に行われている。

●のころは筆を止めておきましょう。

筆 順  
点画のつながり  
行のつながり

字 形  
組み立て方  
書きかた

出

発

不許複製 6年 組 名前



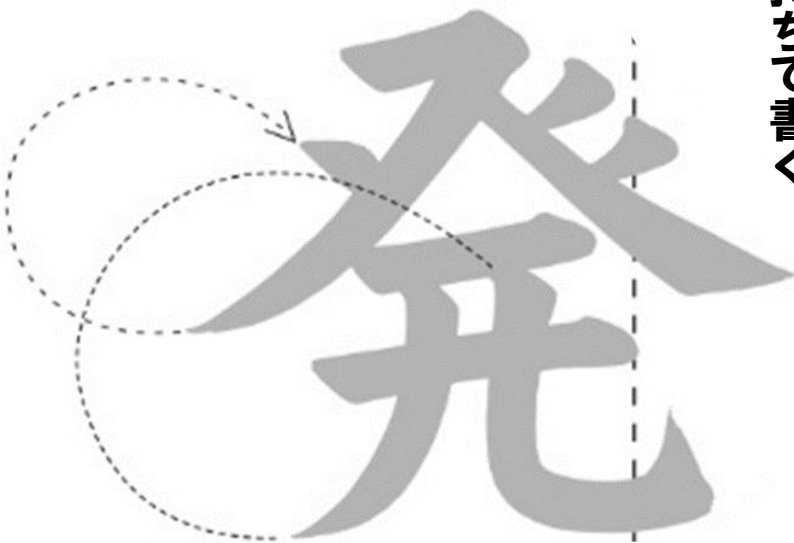
## 筆順

「はつがしら」を正しい筆順で書く。



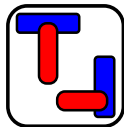
## 点画のつながり

左はらいは、ほ先を次の画の始筆につなぐ気持ちで書く。





# 毛筆六年手本



## 画の接し方

「点画のつながり」と「文字の形」に  
気を付けて書きましょう。

画の接し方に気を付けて書く。

深く接する。

(浅く接していても不可とはしない。)

宮 教 研 書

◎「点画のつながり」と「文形」に気を付けて書きましょう。  
江戶時代には寺子屋を通して広まり、明治時代からは、  
※書き初めは、平安時代に始まった。  
学校や地域を中心に行われている。

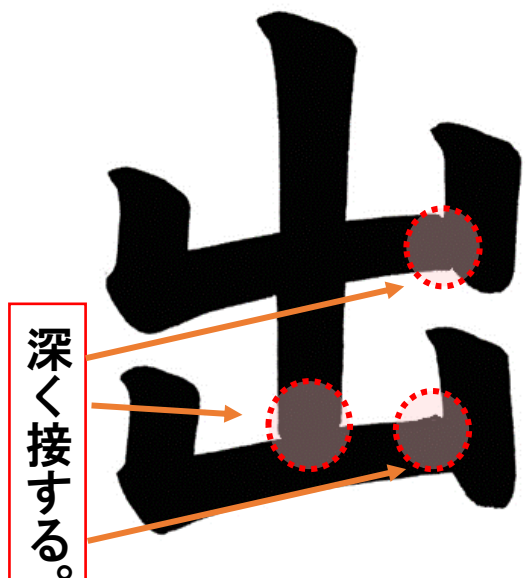
○なし  
軽く接しても可

△なし  
深く接しても可

筆 順 はながりやつなごうを正しく意識すること。  
点画のつながり つなごうには、点画の形や筆勢を  
つなぐ気持で書く。  
行の中心 行の中心に気を付けて書く。

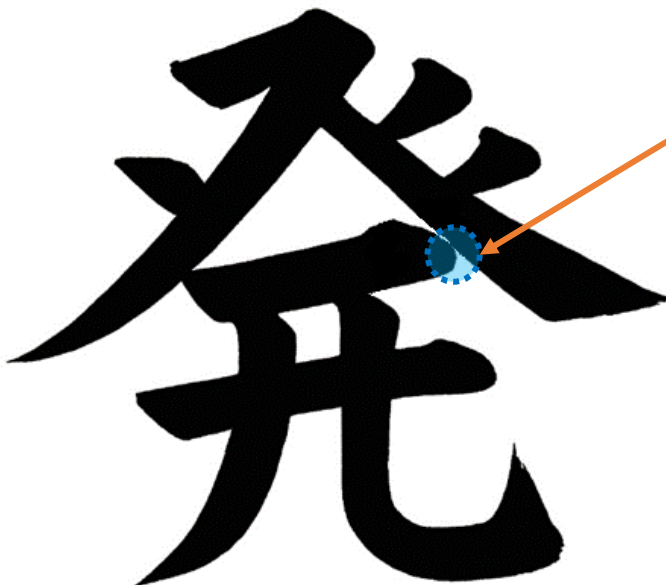
字 形 「出」は「山」に「辶」がくっつく。  
組み立て方 「出」は「山」に「辶」がくっつく。  
まてて書く。

不許複製 6年 組 名前



深く接する。

(浅く接していても不可とはしない。)



△なし  
深く接しても可



△なし  
深く接しても可



# 手本のしくみ

〜学びやすい手本に〜

規定用紙と同じサイズの原寸大手本

令和七年 小学校三年書きぞめ手本

# 山 上

令和7年 毛筆手本 小3年 かつ  
●1C ●257×564mm

宮 教 研 書

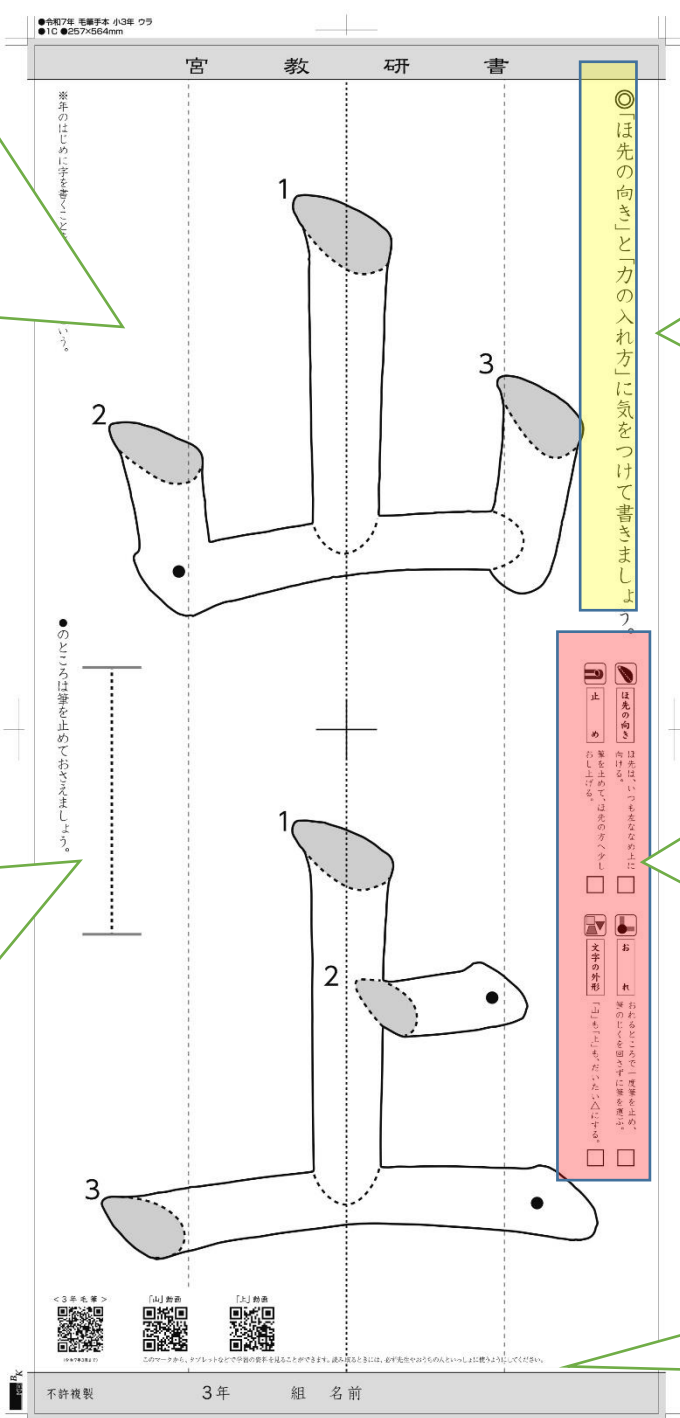
◎は先の向きと「カ」の入れ方に気をつけて書きましょよつ

※半のはじめに字を書きましょよつ

●のびのびは筆を止めておえましょよつ

「山」の手本  
「カ」の手本

不許複製 3年 組 名前



ねらい

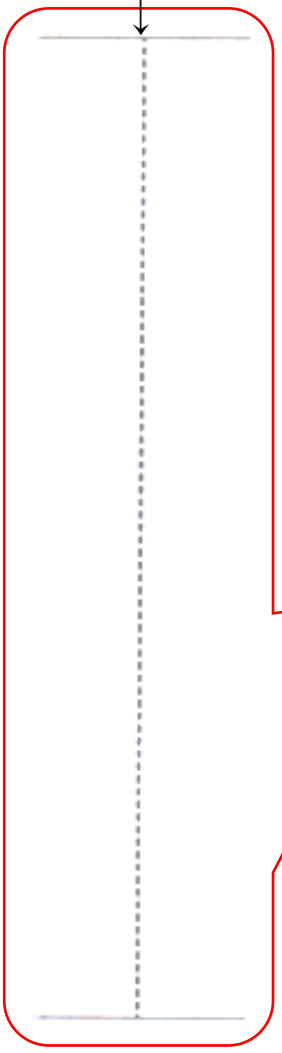
ポイント

氏名記入欄

裏面はかご字と解説

名前の位置の目安

名前の中心線



〜学びやすい手本に〜

ユニムエ

# 書くポイント

どこを

どのように

できたか

# 審査のポイント

文字の形  
行の中心  
筆使い

「はらい」や「そり」「はね」の筆使いに気を付けて書く。  
「行の中心」に気を付けて書く。  
「大」も「成」も、だいたい△にする。

漢字とかなの大きさ  
配  
列

行の中心と字間をそろえて書く。  
漢字とかな、漢字どうし、かなどうしの大きさのちがいに気を付けて書く。

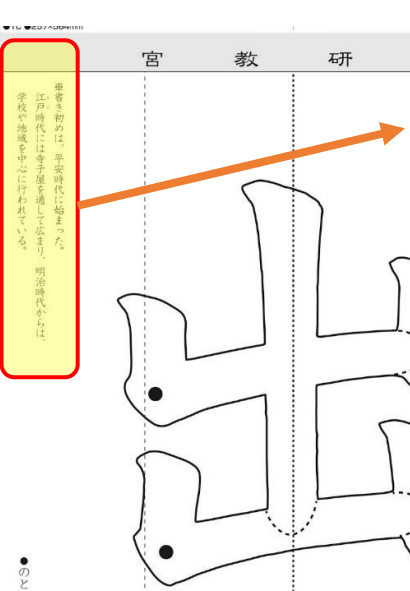
文字の組み  
字



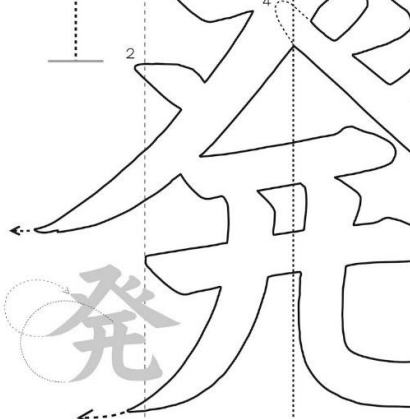
# 六年

画のつながりと「字形」に気を付けて書きましょう。

書き初めは、平安時代に始まった。江戸時代には寺子屋を通して広まり、明治時代からは学校や地域を中心に行われている。



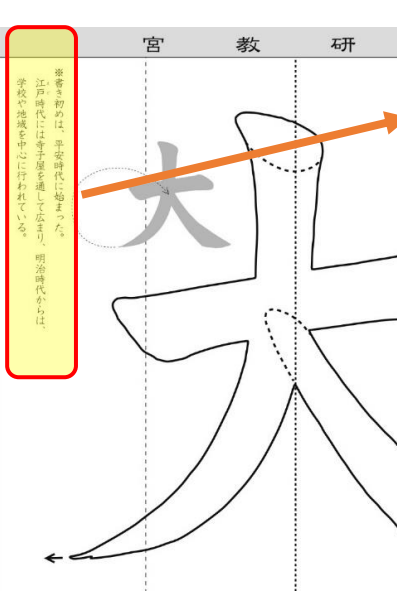
書き初めは、平安時代に始まった。江戸時代には寺子屋を通して広まり、明治時代からは学校や地域を中心に行われている。



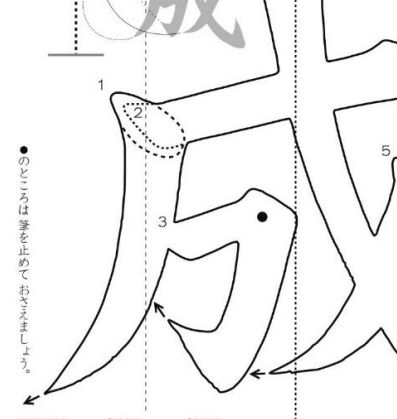
# 五年

「つながり」と「字形」に気を付けて書きましょう。

書き初めは、平安時代に始まった。江戸時代には寺子屋を通して広まり、明治時代からは学校や地域を中心に行われている。



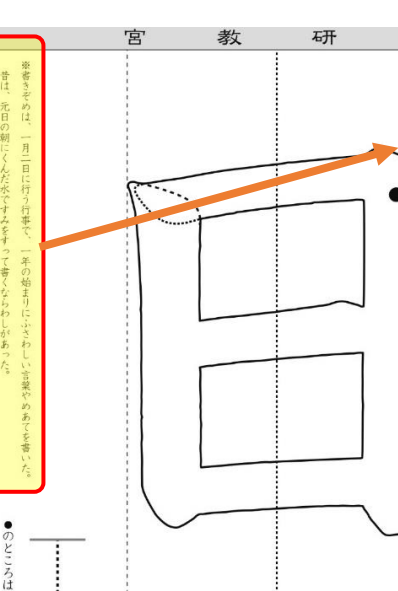
書き初めは、平安時代に始まった。江戸時代には寺子屋を通して広まり、明治時代からは学校や地域を中心に行われている。



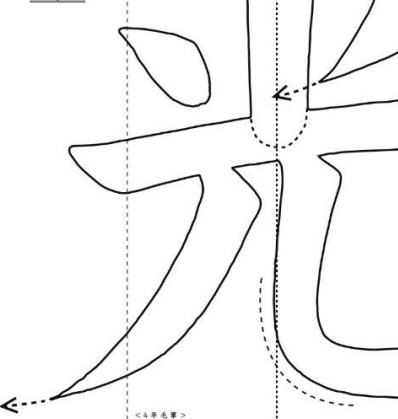
# 四年

「力の入れ方」と「気」に気を付けて書きましょう。

書き初めは、一月二日に行う行事で、一年のはじめに「書き初め」の言葉やめあてを書くならわしがあった。



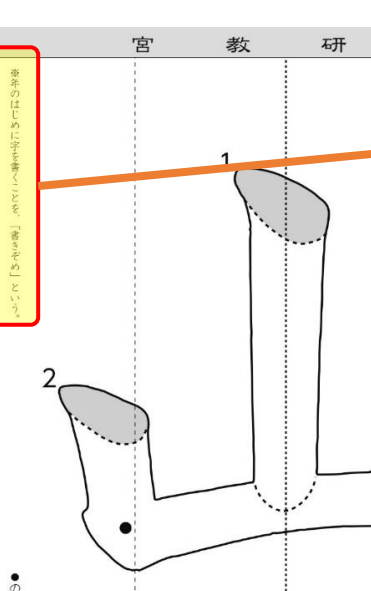
書き初めは、一月二日に行う行事で、一年のはじめに「書き初め」の言葉やめあてを書くならわしがあった。



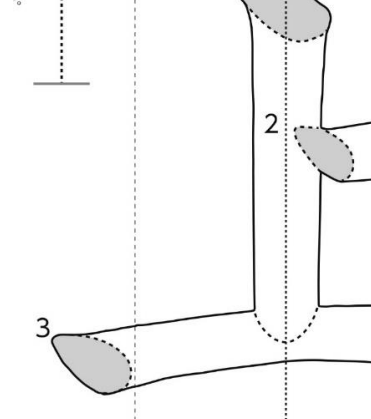
# 三年

「力の入れ方」と「気」に気を付けて書きましょう。

一年のはじめに「書き初め」の言葉やめあてを書くならわしがあった。



一年のはじめに「書き初め」の言葉やめあてを書くならわしがあった。



# 学年に応じた「書き初め」の説明



# 宮城県書きぞめ展覧会は78回目

昭和六十三年

ほしたふとんは  
日なたのにおい。  
ふわりほかほか  
ひかりのこともが  
いるみたい。  
一年（ ）

平成十年

毛筆手本

昭和三十四年 小学校二年

うめ  
宮城県書道教育研究会  
小学二年（昭和三十四年）書初参写手本  
藤田 環 書

小学校四年

山上

小学校五年

元気

昭和四十三年 小学校三年

山上  
宮城県書道教育研究会  
孔子廟堂碑（虞世南）  
中田の唐の時代に虞世南という人が書いたものです。  
のびのびと書きました。  
上の「山」……と書いて「山」は「山」に書きました。  
宮城県書道教育研究会  
第21回書きぞめ手本 小3

天朗氣清

春風来天地和

書言皆道

春風来天地和

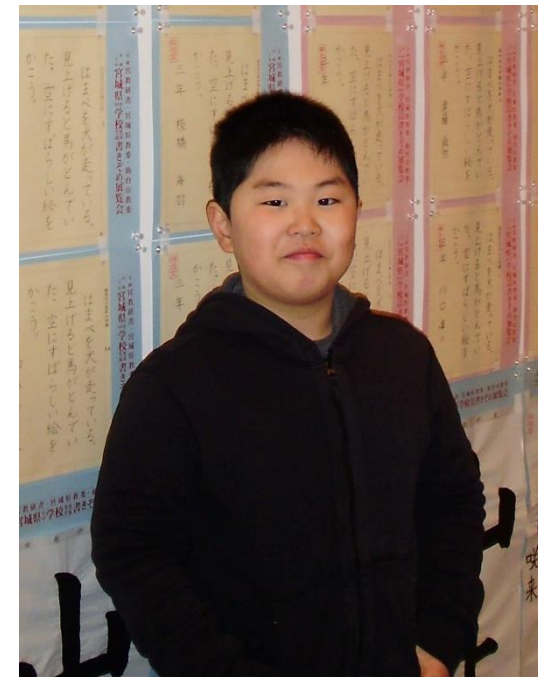
春風来天地和

われをもし……

・ 宮城の冬の風物詩



・ 入賞は子供たちの誇り



・ 3日間で2万人を超える来場



文字を正しく整えて書くことができるようにすること

**正しさ ていねい 整える**

より整った字を書くための方法を考える

集中して 繰り返し 練習する



かしこまって書く



～日本の文化～

# 手書きの大切さ

丁寧

整える

道具を用意する向きを揃える  
筆に墨を含ませる穂を整える  
始筆～送筆～終筆 丁寧な運筆

かしこまって書く

よりよい筆使いを追求

整った字形を追求する原理・原則を見つける

日常生活に生かそうとする

丁寧に用具を扱う

次に使いやすいうように片付ける

心を

丁寧に

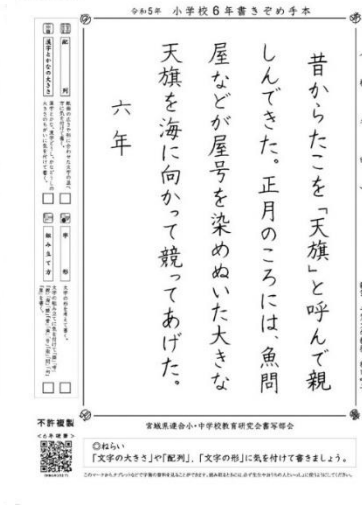
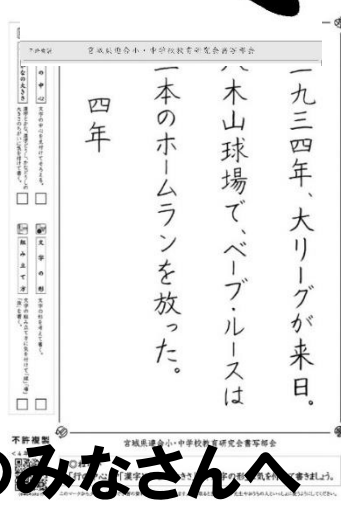
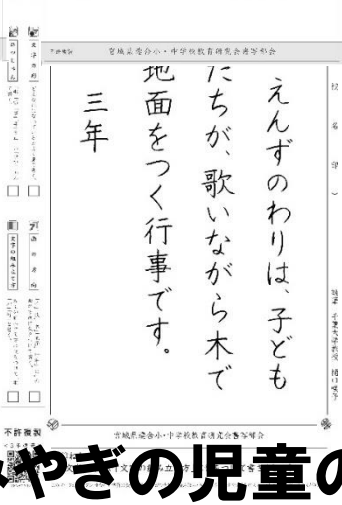
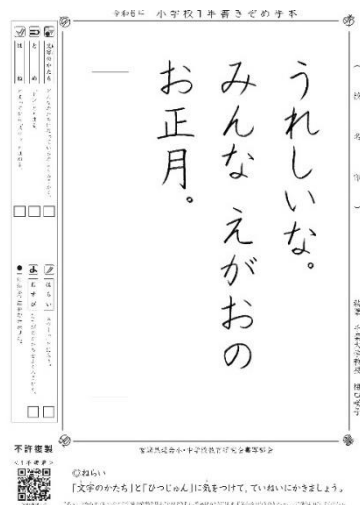
整える

扱う

**アナログだからこそ身に付く力**

**「非効率な」学習が脳を創る**

# 山 日 大 出 上 光 成 発



## みやぎの児童のみなさんへ

長い歴史のある「書きぞめ」「書きぞめ展」。

その歴史と未来を見つめるみなさん。ふだんの学習で学んだことを生かして書きましょう。